

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

欧州各国でワクチン接種スケジュールの遅れが報じられ、新型コロナウイルス感染再拡大が景気回復を遅らせるとの懸念が拡大し取引開始よりレアル安が進行。ブラジルではサンパウロ州が同ウイルス感染拡大に伴い25日より新たな制限措置（厳格化）を発表。マーケットでは第1四半期GDPが再びマイナスに転じ、2021年上期は2020年の繰り返しとなるとの見方が拡大し、5.47レアル台迄レアル安が進行した。尚、25日（サンパウロ市祝日）、米国モデルナ社が開発するワクチンが南アフリカで発見された変異種への効果が弱い可能性があるとの報道を受けリスクセンチメントが後退し、一時5.52レアル台までレアル安が進行。

【株式】

ブラジルでの新型コロナウイルスワクチン接種スケジュール遅延に加え、サンパウロ州が新たな制限措置を発表したことで、景気回復の遅れが懸念され、ボベスパ指数は117,000ポイント台まで下落した。25日の米国市場ではモデルナ社開発ワクチンの上記報道を受けたリスクセンチメントの後退から取引開始より下落するも、調整一巡後は需給主導で買い戻しが入り、S&P500指数は前日比+13.8%の上昇となった。

【その他】

- ・米国1月製造業PMI: 59.1ポイント(市場予想: 56.5ポイント、前月: 57.1%)
- ・米国12月中古住宅販売件数: 6.76百万件(市場予想: 6.56百万件、前月: 6.71百万件)

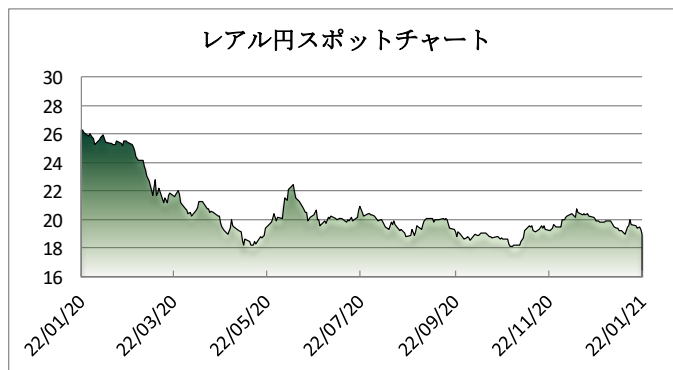
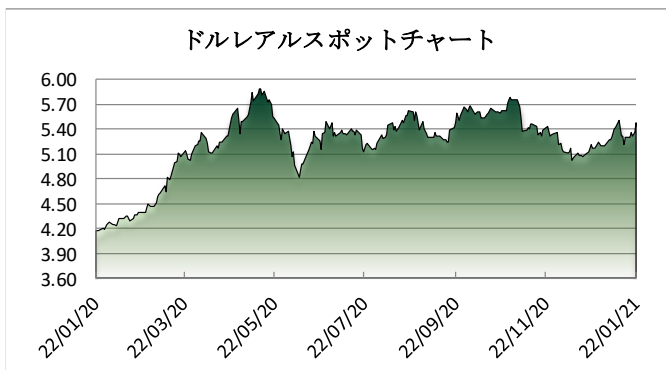
【COVID-19 感染者総数(1/25時点)】

ブラジル全体: 8,871,393人(前日比+26,816人)、サンパウロ州: 1,702,294人(前日比+2,867人)
 サンパウロ州: 25日より平日をFase2(警戒レベル)に引き下げ、平日20時以降と土日祝日はFase1(最大警戒)とすることを発表。

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月21日	1月22日			(年初来) 高値	(年初来) 安値
					前日比	1ヶ月前比		
レアル	対ドル	BRL	5.3605	5.4705	-2.05%	-6.69%	5.1210	5.5160
	対円	JPY	19.34	18.97	1.92%	5.94%	20.09	18.90
	対ユーロ	BRL	6.5225	6.6564	-2.05%	-6.15%	6.2961	6.7066
円	対ドル	JPY	103.50	103.78	-0.27%	-0.45%	102.59	104.40
	対ユーロ	JPY	125.93	126.33	-0.32%	0.14%	125.09	127.49
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	118,329	117,381	-0.80%	1.35%	125,324	116,109
CDS Brazil 5yrs		bps	169.74	173.33	-2.11%	-14.61%	174.11	141.37
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	7.82	7.97	1.85%	10.82%	7.97	6.87
DI Future Jan22 (金利先物)		%	3.380	3.380	0.00%	13.80%	3.42	2.82
3 Months US Dollar Libor		%	0.21775	0.23600	8.38%	-3.63%	0.2413	0.2178
CRB Index (国際商品指数)		Index	175.16	172.85	-1.32%	4.87%	176.84	166.34

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。